

## 5 . 議事録

### 議事録 1

- (1) 日 時：平成12年 9月14日 午後 2 時30分～ 3 時30分
- (2) 場 所：外務省アジア・オセアニア局会議室
- (3) 目 的：プロジェクト形成調査（保健医療分野）日程調整
- (4) 出 席 者：アジア・オセアニア局局长、担当シモン氏

JICAアフリカ課井上 施設担当堀米 通訳和田

#### (5) 内 容

- 1) 今回調査団の目的の説明
- 2) 保健省との打合せ日程調整確認
- 3) 保健省打合せ内容概略説明
- 4) 病院調査概略説明
- 5) アンゴラ国入国ビザの今回のいきさつ説明、後発団員のビザ発行円滑化のためのレター発行依頼
- 6) 子供無償調査団の日程説明
- 7) 八木団長の日程説明
- 8) JBPPへの参加協力依頼 来週中に返答

#### (6) 現地調査

- 日 時：平成12年 9月14日
- 場 所：ルワンダ市内
- 目 的：救急病院について
- 内 容：現在 5 つの病院が救急患者を受け入れている

- 1) アメリコ・ボアビダ国立病院
  - 同一敷地内にサンパウロ病院を併設
  - 同一敷地内にエイズ患者隔離病棟併設
  - 同一敷地内に医療大学併設
- 2) マリア・ピア病院
- 3) ゴルフィ病院
- 4) ケマドシ病院（火傷）
- 5) サンパウロ病院

## 議事録 2

- (1) 日 時：平成12年 9月15日 午後10時00分～11時30分
- (2) 場 所：保健省国際交流部門
- (3) 目 的：プロジェクト形成調査（保健・医療分野）日程調整、質問票
- (4) 出席者：保健省国際交流部門Dr. Augusto Rosa M. Neto  
アジア・オセアニア局担当シモン氏  
JICAアフリカ課井上 施設担当堀米 通訳和田

### (5) 内 容

- 1) 今回調査団の目的の説明
- 2) 保健医療の現況情報提供の依頼
- 3) 八木団長の日程説明
- 4) 子供無償調査団の日程説明
- 5) 医療体制についての質疑応答

医療体制については1次医療から3次医療まで一応の体制がある。

国立の施設は3次医療を担っている。

質問票の票にないものは1995年にジョシナ・マシェル病院から独立した小児病院がある。

病院の現場調査のための写真撮影の許可を依頼、明確な返答はなかった。

各病院とも保健省の主導でメンテナンスしながら活動している。

ジョシナ・マシェル病院の現在の院長はDr. Antonio Kinfumo（外科）

アメリカ・ボアビダ国立病院は1991年に改修された。

1次医療ではよく機能しているものもあり、機材不足でよく機能していないものもある。

母子医療では死亡率が高く、特に感染症による死亡率が高い。

### 6) 医療関係の人材育成

#### a) 医師

- ・本国で養成し、本国で活動できるように計画している。
- ・医師養成大学はFuculdade De Medicina Da Universidade Agostinho Neto
- ・キューバ、旧東欧から医者団体がきている。
- ・国内で養成した医師のなかには給与のよい海外で活動したい者もいるが割合は低い。

#### b) 看護婦

- ・数は不足していないが、レベルが低いので数より質を重視した養成内容とするべく新しいコースを検討している。

- ・現在のコース 6年学校（小中学校に該当か）+ 2年 + 実習（6か月）
- ・現在のコース 8年学校（小中高に該当か）+ 4年 + 実習  
大学に行く者が多くブランクを生じる。
- ・そこで新しいコースを考えている。

1、2年の学校教育 + 3年の実習

(6) スケジュールについて

- 1) 質問票の回答は可能なものを来週水曜日まで。
- 2) それまでのできないものは第2次調査団に渡してほしい。
- 3) 病院の見学は今日からでもしたい。
- 4) 正式な見学が今日から無理であれば許可だけでも欲しい。
- 6) 月曜が前大統領の誕生日で休日となる。

(7) 病院視察

1) ジョシナ・マシエル病院（マリア・ピア）

ポルトガルの女性が1890年代に、資材をなげうって建設した総合病院。湾を見下ろす南斜面の敷地に並列するかたちで、一般外来から手術棟、病棟と並んでいる。一般外来受付であろう玄関棟が入り口正面に建ち、古く汚れているが大変立派な外観であるが、ソリッドであるため、増築や改修といった時代の変化に大変追随しにくい構成となっていると思われる。また前面道路と敷地には段差があり、他からアップモチしにくい敷地形状もこうした病院の性格を強めていると思われる。

敷地は700×400mほどあり、日本的に見れば余裕があるが、高層建築に欠かせないエレベーターのメンテナンス、電気代のことを考えると、アンゴラの総合病院として好ましい建て方とは思えない。

- 2) 小児科病院（ジョシナ・マシエル病院から独立、隣接）
- 3) 精神科病院（ジョシナ・マシエル病院に隣接）
- 4) アメリコ・ポアヴィダ大学病院
- 5) サンパウロ病院（アメリコ・ポアビダ大学病院敷地内）
- 6) ドブレンダ病院（6階建て、7,000m<sup>2</sup>）
- 7) ケマドシュ火傷病院（敷地100×200m 平屋）
- 8) 結核病院（5階建て、8,000m<sup>2</sup>、敷地150×200m）
- 9) ルアング産科病院（ルクレシア・パイン）
- 10) ゴルフォ病院（50×70m、平屋、1,000m<sup>2</sup>）
- 11) カジュエルシュ病院（100×100m、平屋一部2階建て、1,500m<sup>2</sup>）

### 議事録 3

- (1) 日 時：平成12年 9 月19日 午後12時30分～ 3 時00分
- (2) 場 所：ルアンダ市内
- (3) 目 的：プロジェクト形成調査（保健医療分野）日程調整
- (4) 出 席 者：アジア・オセアニア局担当シモン氏  
JICAアフリカ課井上 施設担当堀米 通訳和田
- (5) 内 容
  - 1) 9月28日八木団長表敬訪問日程調整依頼
  - 2) 八木団長の日程説明
  - 3) JBP協力依頼

### 議事録 4

- (1) 日 時：平成12年 9 月19日 午前10時30分～11時00分
- (2) 場 所：保健省国際交流部門
- (3) 目 的：プロジェクト形成調査（保健医療分野）日程調整、質問票
- (4) 出 席 者：保健省国際交流部門Dr. Augusto Rosa M. Neto  
JICAアフリカ課井上 施設担当堀米 通訳和田
- (5) 内 容
  - 1) 9月28日八木団長表敬訪問日程時間調整依頼 午後3時訪問予定 アンゴラ側、副大臣の日程を確認
  - 2) 9月29日本件調査日との協議日程時間調整依頼、病院関係者の日程調整
  - 3) 前回提出したQ/Sの回収日程確認 明日できたところまで手渡す。
  - 4) 前回依頼した病院訪問日程の確認 各病院にレターを送付した。いつでも訪問可能。
  - 5) 本日午後3時ジョシナ・マシエル病院訪問
  - 6) 9月21日子供無償調査団訪問予定 調整依頼
- (6) ジョシナ・マシエル病院聞き取り調査
  - 日 時：平成12年 9 月19日 午後3時～4時
  - 場 所：ジョシナ・マシエル病院
  - 目 的：プロジェクト形成調査
  - 出 席 者：ジョシナ・マシエル病院 院長Dr. Kimfum Antonio  
JICAアフリカ課井上 施設担当堀米 通訳和田訪問目的説明のあと、院長自ら以下の説明を行った。
  - 1) 第3レベルの大病院である。

- 2) 現在456床の病床を有しているが、本年2000年末には525床まで増床の予定。
- 3) 床面積の能力としては1,000床可能であるが、衛生面の問題がある。
- 4) 現在1,607人の医療スタッフがいるが1,400人で十分と考えており200人余剰がある。
- 5) 上記のうち5%が医者、35~40%が看護婦である。
- 6) 医療備品に不足があるがはっきりした数字はない。
- 7) 検査部門に問題がある。
- 8) 試薬が不足している。
- 9) 給水に問題があるモーターポンプを導入し改善された。
- 10) しかし完全な解決には至ってはず給水量の不足がある。
- 11) ベッド、ついたてなどが不足している。
- 12) 手術室の面積は足りているが麻酔、酸素などが不足している。
- 13) 電気は停電の電圧の問題があり、ジェネレーターを3台導入している。
- 14) 酸素、医療ガス配管が設備されておらず改良が必要である。
- 15) 外来患者数は外科60~70人/日、内科が40人/日であるがデータの信憑性が薄い、うち10件が手術、20件が入院となる。
- 16) 半数ほどが海外と地方からの病人である。
- 17) 血液の不足があり、中央血液センターに頼らざるを得ない。
- 18) ラジオグラフィー、トモグラフィー、TAC等の移動問題がある(雨漏り)。
- 19) 患者のアクセスの問題があり車が欲しい。
- 20) 10の診療科目がある。
- 21) 手術数は1999年度上半期(1~6月)の489件から2000年は930件に倍増した。
- 22) うち、救急を要する手術は165件から806件に増えた。
- 23) またルーチン手術は24件から125件に増えた。
- 24) 1日10件の手術が可能と考えているので稼働率は80%まで改善された。
- 25) 手術室は合計5室あり、うち1室が感染症用であるが、麻酔室が3室しかない。
- 26) 衛生面が最大の問題と考えている。
- 27) 組織の問題は改善した。
- 28) 9月20日午前中病院内の案内をする。